

# しょう しゃ しょうかい 障がい者スポーツのご紹介

## ～ゴールボール～



ゴールボールは、視覚障がいの選手たちがアイシェードという目隠しをしながら行う対戦型のスポーツです。1チーム3名で、攻撃側は鈴の入ったボールを相手ゴールに向かって投球し、守備側はボールの音や相手の足音を聞き分け、全身を使ってボールをセービングします。1976年のトロントパラリンピック大会で正式種目として採用され、2020年東京パラリンピックでも実施される競技です。

## ～フライングディスク～



フライングディスクは、身体障がいや知的障がいの選手たちが行うスポーツで、障がいの程度にかかわらず、すべての障がい者が同じ条件で競い合います。樹脂製のディスク（円盤）を10回投げ、円形の標的の内側を通過した枚数を競う「アキュラシー」と、ディスクを3回投げ最も遠くへ飛んだ飛距離を競う「ディスタンス」の2種目があります。

ディスクさえあれば誰でも安全に楽しめるスポーツです。

福祉  
**ふくしだより**

だい かい へいせい ねん がつはっこう ていせいばん  
第107回 平成29年3月発行<訂正版>

へんしゅう こまにしふくしほけんぶ  
編集 狛江市福祉保健部

はっこう こうれいしょう か  
発行 高齢障がい課

TEL 03-3430-1111 FAX 03-3480-1133

(「ふくしだより」題字：書道家 片山 子龍 作)

# かい しゅう こう じ あいとぴあセンター改修工事について

平成29年度から30年度にかけて、あいとぴあセンター改修工事を行います。改修工事は外装、空調、配管を中心としたものです。ご不便をおかけしますが、ご理解のほど、よろしくお願いいたします。以下、現在の改修工事の予定です。進行状況により期間の変更もあります。

<平成29年～平成30年>		<平成30年>	
改修工事期間	場所	改修工事期間	場所
7月～12月	外壁工事	1月中旬～2月中旬	4階東側
8月中旬～9月中旬	地下1階	2月中旬～3月中旬	4階西側
9月中旬～10月中旬	1階西側	3月中旬～4月中旬	3階西側
10月中旬～11月中旬	2階西側	4月中旬～5月中旬	3階東側
11月中旬～12月中旬	1階東側	6月上旬～8月下旬	屋上東側
12月中旬～1月中旬	2階東側	※西側：多摩川住宅方面 東側：狛江駅方面	

※あいとぴあセンターの改修工事に伴い、あいとぴあセンター4階のプールは、平成30年1月から2月末日まで休業となります。

# だい き しょうがいしゃ けいかく しょうがい ふくし けいかく さくてい む とりく 第5期障害者計画・障害福祉計画策定に向けた取り組み

市民福祉推進委員会障がい小委員会では、平成30年度以降の障がいのある方の生活全般に関わる施策の方向性を定め、障害福祉サービスの提供を確保するため、第5期の障害者計画・障害福祉計画の策定を行っています。障がいのある方の意見に計画に取り入れるため、1月に市民意識調査を行いました。いただいたご意見などを踏まえて計画策定を進めています。

# さい がい ころえ さく せい 「災害の心得」リーフレットを作成しました

災害時に、高齢者や障がい者といった要配慮者が、どのような行動をとるべきか、また、周囲の人が要配慮者に対してどのような支援ができるのかを、分かりやすいイラストを用いてお伝えするために、「災害の心得」リーフレットを作成しました。平成29年4月以降に無償で配布する予定です。

# しょう しゃ たいけん きょうしつ かい さい 障がい者スポーツ体験教室を開催しました

平成28年度は障がい者スポーツ体験教室を3回開催しました。第1回はボッチャ、第2回はサウンドテーブルテニス・フライングディスク・ボッチャ、第3回はゴールボール・ボッチャの体験を行い、障がいの有無にかかわらず、子どもから大人まで多くの市民の方にご参加いただき、みんなで障がい者スポーツを楽しみました。

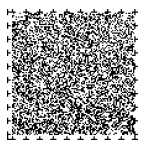
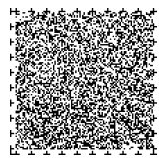
さまざまな障がい者スポーツの体験をとおして、普段、接点の少ない障がいのある方となかたごとの交流や、お互いの理解を深める場になったと思います。



☆フライングディスク教室☆



☆ゴールボール教室☆



なんびょうしゃ そうだんいん しょう しゃ そうだんいん し  
 難病者相談員、障がい者相談員を知っていますか？



- 難病でお困りの方やご家族にNPO法人東京都難病団体連絡協議会の難病者相談員による相談を年6回行っています。お気軽にご相談ください。(予約は不要) 日にちは広報こまえでお知らせしています。
- 障がい者相談員は、身体や知的に障がいのある方の生活相談や必要な制度を利用するための支援を行う民間の協力者です。行政や関係機関とのパイプ役としても活躍しています。

種別	氏名	連絡先	備考
身体	おがわ 小川 礼子	3489-0041	
	なみき 並木 ヒロ子	3488-2123	視覚障がいの方です
	はせがわ 長谷川 昌子	3488-7052(FAX)	聴覚障がいの方です
知的	しみず 清水 宥子	3489-7585	
	いそ 磯 知子	3480-2657	



しゅわ そうだんまどぐち りょう  
 手話相談窓口をご利用ください

市役所2階の福祉総合相談窓口では毎月3回、手話相談窓口を設けています。さまざまな手続きや受けられるサービスなどについて相談できます。予約は必要ありませんので、お気軽にご利用ください。



まいつきだい すいようび 毎月第2水曜日 9時～12時	ちょうかくしょう 聴覚障がい者相談	しゅわつうやくし 手話通訳士が対応します
まいつきだい すいようび 毎月第3・4水曜日 10時～12時	しゅわつうやく そうだん 手話通訳相談	し 市の手話通訳登録者が対応します

※水曜日が祝日となる場合は実施しません。月ごとの日にちは広報こまえでお知らせします。

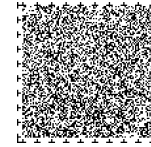
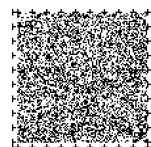
じゅうしょうしんしんしょう じ しゃ ざいたく じぎょう かいし  
 重症心身障がい児(者)在宅レスパイト事業の開始について

重症心身障がいがあり、医療的ケアを受けている方を自宅で介護するご家族がひとときの休息を取れるよう、訪問看護師がサポートする事業(月2回・1回4時間まで)を4月から開始します。

※以下の①～③の条件すべてにあてはまる方が対象となります。

- ① 身体障がい者手帳1・2級の方
- ② 愛の手帳1・2度の方(手帳がなくても意見書等により同等と認められる場合は可)
- ③ 医療的ケアが必要な方

お問い合わせ：高齢障がい課 障がい者支援係



# しょう しょう しょう かん ぎょう じ 障がい者週間行事

さくひんてんじかい さくひんしょうかい はんばいかい しゃしんてん えいがかい おこな  
 ～作品展示会(作品紹介)・販売会と写真展・映画会を行いました～

「障がい者週間」とは、障がい者福祉に対する関心と理解を深め、障がいのある方に社会参加の場を提供し、さまざまな活動に積極的に参加していただく期間です。平成28年12月5日(月)から12月9日(金)まで、狛江市役所2階ロビーで福祉作業所や障がいの団体などによる作品展示会と販売会を行い、503人にご来場いただきました。

また、障がい者週間特別行事として、12月10日(土)には米田祐二さん(自閉症のアマチュア写真家)の沖縄一人旅のドキュメンタリー映画会と映画監督による講演会、11月28日(月)から12月2日(金)までプレ写真展を開催し、多くの方に障がいのある方がいきいきと生活している様子を見ていただきました。



☆ 展示会・写真展ともに素敵な作品が多く、立ち止まって鑑賞している方が数多くいました。

## こま え し しょう しゃ しゅうろう し えん 狛江市障がい者就労支援センター「サポート」

狛江市障がい者就労支援センター「サポート」は、障がい者の一人ひとりの就労の夢の実現に向け全力で支援いたします。就職にむけての求人検索、面接練習、履歴書作成などの面接準備、また職場定着への支援、離職や再就職の支援など、就労に関することでしたらなんでも相談できます。

まずは電話でお問い合わせください。 ☎03-5438-3533

けいはつさっし  
 啓発冊子

## く おんせい ばん さくせい 「みんながいっしょに暮らせるまちへ」SPコード(音声コード)版を作成しました



昨年度、ご好評いただきました「みんながいっしょに暮らせるまちへ」の、SPコード(音声コード)版の冊子を作成しました。視覚障がいのある方にも専用の機器やスマートフォンを使い、音声で内容が聞ける冊子になっています。市役所内の福祉保健部総合相談窓口や、市内の公共施設などで配布しています。お問い合わせ：高齢障がい課 障がい者支援係

